

B'TM

三輪車 取扱説明書



保護者の方へ～必ずお読みください

ご注意

- ・本製品をご使用時は必ず保護者の監督下でご使用ください。
- ・乗車前の点検として、ハンドル・車輪・サドルにガタつきや緩みがないことを確かめてください。
- ・押棒、足乗せステップ、セーフティカードは自分で三輪車をこげない幼児のための補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実に着き、自分でこげる用になりましたら押し棒、足乗せステップ、セーフティカードが取り外してください。
- ・屋外で使用された後は直射日光を避け、雨ざらしにしたり水をかけないでください。

警告

- ・素足で車輪に巻き込まれると危険ですので、三輪車に乗る際にはお子様に靴をはかせてください。
- ・安全のため、押し棒はお子様は触らせないようにしてください。また保護者が押し棒を操作する際には必ずフリーベダルをご使用ください。
- ・幼児はサドルの上に立ち上がらないように注意してください。また、押し棒に寄りかかると三輪車と共に転倒する危険があります。充分に注意してください。
- ・坂道や車両の交通量が多い所では使用しないでください。
- ・斜面及び段差のある場所、転落の恐れがある場所では乗らないでください。
- ・危険ですので、二人乗らないでください。
- ・三輪車以外の目的で使用しないでください。
- ・小さな部品があります。組み立てる際、誤飲の恐れがありますのでお子様がそばにいない状態で行ってください。
- ・梱包用の袋で遊ばないでください。窒息の危険があります。

保証規定

正常な使用状態において製造上の不備により故障した場合は、お買い上げの日から
"1年間無料にて修理いたしますので当社のカスタマーサービスへご連絡ください."
"次のような場合は、保証対象外となります。"

- 1.取扱説明書以外の誤操作、取扱上の不注意。
- 2.製品の自然劣化・変色。
- 3.お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷の場合。
- 4.火災・地震・水害及びその他の天災・地変等による故障及び損傷の場合。
- 5.保管上の不備。
- 6.本製品によって床面の擦り傷や汚れなどの場合。
- 7.本製品本来の使用目的以外の使用。
- 8.注意を怠った結果に起きたもの。

初期不良の可能性もございますので、商品到着後は外箱及び梱包材は保管してください。
梱包材が無い場合は返品等受けられない場合がございます。

パートリスト



組み立て方

1 本体フレームの取り付け

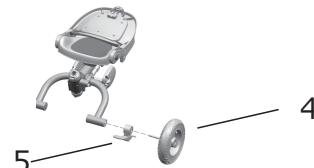
- 組み立て必要なパーツ：1.本体フレーム



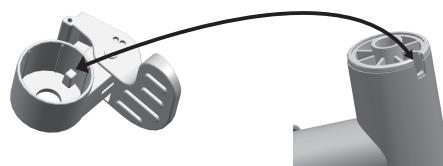
矢印の方向に開きます

2 前輪、後輪の取り付け

- 組み立て必要なパーツ：5.ブレーキペダル（L+R） 4.後輪*2 2.前輪



- ブレーキペダルを本体フレームに差し込んでください。
- 後輪をブレーキペダルに差し込んでください。



ご注意：

*ブレーキペダルは本体フレームのスロット方向に沿って差し込めます。

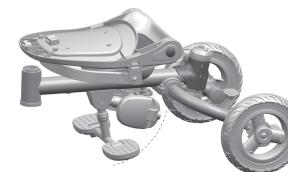
*ブレーキペダルの左右が乱れないように注意ください。

- 前輪をフォントフォークに差し込んでください。

組み立て方

3 ペダルの調整

- 足置きのフレームにある黒いカバーを下に下げ、ベルタを下します。
逆に収納できます。



4 リアかごの取り付け

- 組み立て必要なパーツ：7.リアかご



リアかごを点線の位置に差し込んでください。

5 背もたれの調整



図のように両手で矢方向のボタンを押して、背もたれの角度が調整できます。

組み立て方

6 前輪とハンドルの取り付け

- 組み立て必要なパーツ：1.本体フレーム 3.前かご 6.ハンドル 2.前輪



7 サンシェードの取り付け

- 組み立て必要なパーツ：10.ベットレスト 9.サンシェード



サンシェードを背もたれの後ろに差し込みます。

そして、力を入れて下へ押してサンシェードが固定されます。

最後に、ベットレストを差し込みます。

8 押棒の取り付け

- 組み立て必要なパーツ：8.押棒



「カチッ」と音がするまで、押し棒を本体に差し込んでください。

使い方

1 座席角度の調整



本体フレームの下の調整ノブを回して、座席をご好きな方向へ調整します。

2 押し棒の調整



押し棒についている栓を押し、高さが調整可能です。

3 後輪の調整



後輪部分のストッパーを下に下げるときロック状態になります。

4 前輪の調整



前輪についているストッパーを時計回りで回すと、前輪がロック状態になります。
その後、反時計回りするとロックができます。